

令和7年度復職支援技術研修 報告

【安全な食事介助】

日時：令和7年6月25日（水）13：00～15：00

講師：摂食嚥下障害看護認定看護師 土田 美保子氏

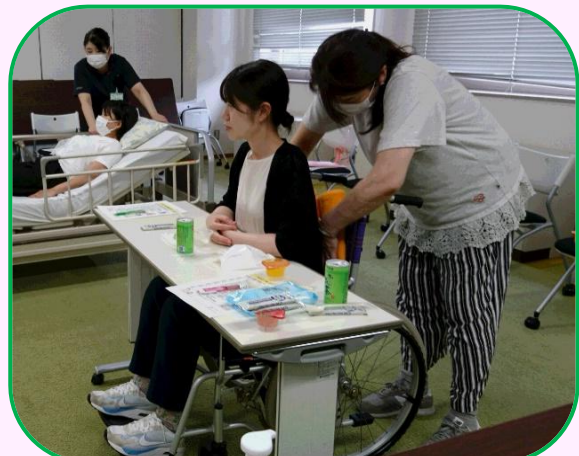
場所：秋田県立循環器・脳脊髄センター 参加者：5名

感想：・実技も講演もとても勉強になりました。ちょっとした気遣いや、バスタオル、クッションの位置でこんなにも感じ方や、姿勢が変わるのかと実践して分かりました。

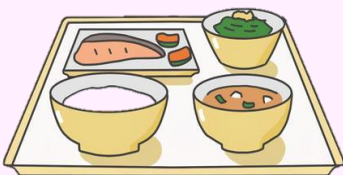
- ・不安でしたが、やさしくご指導していただいて少し自信ができました。自分自身患者役を行い、患者役の気持ちになって看護師として心がけないといけないことを学びにすることが出来ました。
- ・食事介助する機会はなかったので、技術と知識に大きな不安がありました。講義と演習を通して嚥下障害に対しての理解を深めて、自分で体験できて、とてもいい体験になりました。



ベッドの頭部側を挙上した時、背中・腰・足の圧を抜く大切さを体験



車いすの場合、バスタオルを挟むことで身体が安定することを実感



ベッド頭部を60度挙上、ポジショニングによる食品の見え方や食べやすさを考える